

新聞發表第四八五号

三月十三日

上海三月十日陸軍省着電

吉柳軍対日

挑戰意志

ありと認む

諸情報も綜合すれば上海当面の吉柳軍の損害は予想外に多大にして將兵一般の士氣頓に阻喪し内部的結束紊亂し到底対日挑戰を継続し得ざる状態にある特に其國民性は一敗惨敗せば既に再戦の意氣を失ふを通常とするを以て尔今便衣隊を操縦する等の奇謀を用ふる以外暫く戦に對し大規模の挑戰を為さざるものと認む其情况尤の如し

87

一、九十九路軍の總数は學生義勇軍

を加へて約三万なりしも現存せるものは約八千に過ぎぬ即ち

九十九師は現在員 四千五百

名、六十一師は三月一日の戦闘に於て殆んど全滅し現在員約四百であつて

師としての價値なき爲之を解散した

三、九十八師は約三團は全滅し現在員約三千ありある

六、九五軍(旧警衛軍)は一万以上の損害を蒙り現在員は五、六千に過ぎぬ即ち

六、九五軍(旧警衛軍)は一万以上の損害を蒙り現在員は五、六千に過ぎぬ即ち

六、九五軍(旧警衛軍)は一万以上の損害を蒙り現在員は五、六千に過ぎぬ即ち

六、九五軍(旧警衛軍)は一万以上の損害を蒙り現在員は五、六千に過ぎぬ即ち

六、九五軍(旧警衛軍)は一万以上の損害を蒙り現在員は五、六千に過ぎぬ即ち

六、九五軍(旧警衛軍)は一万以上の損害を蒙り現在員は五、六千に過ぎぬ即ち

一、八十七師の損害は比較的少い。  
八十八師は殆んど全滅し残存せる  
者約三百五十であるから師としての  
價値なき爲之を解散した。

三、以上の如き大損害を蒙りし原因とし  
て支那軍幕僚等の告白する所を  
綜合すれば日本軍の精強無比にし  
て特に飛行機の爆撃や砲兵の射撃  
の正確巧妙なることを擧げてゐる。

以上